

先人の息遣いすぐそこに。

■ 100年前のたたら製鉄炉が姿現す

8月24日、中菅の都合山たたら跡で、発掘調査現地説明会が開かれました。
写真は、吉野（たたら）時に使った炉（ほくじ）と、昭和初期製鉄炉の跡

43人が新成人に 町成人式



町民憲章を唱和する新成人たち

8月15日、新成人の門出を祝う町成人式が町文化センターで開かれ、式典のほか、記念講演や懇親会も行われました。

昭和から平成へ
新時代に生まれた43人

今年の新成人は、昭和63年4月2日から平成元年4月1日の間に生まれた43人で、今回はそのうち37人が出席しました。

式典では、まず景山享弘町長が「皆さんは昭和63年から平成元年という、ひとつの時代が始まる記念すべき年に生まれました。それから20年、皆さんには大人としての権利が与えられますが、義務も負うこととなります。これから皆さんの時代です。大きな夢と希望を持って、その実現に向けて進んでいってください」と式辞を述べました。

そのあと、中学時代の恩師である箕浦昭彦さん、岡慎也さん、松島博美さんも、中学時代のエピソードを織り交ぜながら激励の言葉を贈り、また町長から記念品の贈呈も行

われました。

ふるさとを胸に
それぞれの道を

続いて、新成人を代表して、三輪典弘さん（貝原）と石田健宏さん（下榎）が誓いのことばを述べました。三輪さんは、「久しぶりにみんなの笑顔が見られてうれしい。進む道はさまざまだが、いつも心にふるさとを感じながらそれぞれの立場で社会に貢献したい」と話し、石田さんは、「63年目の終戦記念日に成人式を迎えるにあたり、多くの人々



三輪典弘さん



石田健宏さん

の犠牲のうえに私たちが暮らせていることを心に刻み、戦争のない平和な世界を私たちの手で作り上げたい」と決意を語りました。
式典終了後には記念講演が行われ、県西部の助産師の皆さんによる命と性についての話を聞き、そのあと懐かしい学校給食を食べながらの懇親会が開かれ、友達どうし再会を喜んでいました。



今日のメニューは？

自分の生きる力を信じて これからの人生を

記念講演「命つむぐ君たちへ」

今回の記念講演では、助産師の山根美奈子さん（野田）、仲田豊実さん（南部町）、西江順子さん（米子市）を講師に迎え、命の誕生や性と生殖の健康などについての講座が行われました。

講演内容（抜粋）

助産師は、性と生殖の健康と権利を守る仕事をしています。出産だけでなく、思春期の子どもたちから更年期の女性に関わったりしているほか、いろんな女性の病気やパートナーからの暴力（DV）などにも支援しています。

出産には女性だけでなく男性の力も必要です。男性がそばでどのように支えてくれるかで赤ちゃんの育ち方もずい

ぶん違ってきます。

若い人たちの性の問題として、性感染症や人工妊娠中絶などがあります。性感染症にかかると、症状が出ないうちにほかの人に感染させてしまったり、がんなどほかの病気にかかりやすくなったりするので注意が必要です。

性とは、相手との人間関係。二人の気持ちや行動を分かち合いながら未来を話し合えるようなカップルが素敵なのではないでしょうか。

この世にむだな命はひとつもない。生まれ来ることは当たり前だけどすごいこと。自分自身の生きようとする力を信じて、これからも自分らしく生きていってください。



出産の仕組みを解説する山根さん（左）と仲田さん



町関係者や恩師らと記念撮影

夏真っ盛り、踊って楽しむ

黒坂納涼まつり

8月15日、お盆恒例の黒坂納涼まつりが、黒坂小学校校庭で開かれました。

各種ゲームや、黒坂小児童による傘踊り、日野中学校吹奏楽部による演奏などのアトラクションが行われたほか、日野高校郷土芸能部も特別出演し勇壮な荒神神楽を披露、地元住民や帰省客らの喝さいを浴びました。

300発の花火が打ち上がると全体踊りが始まり、参加者によるビンゴゲームで祭りはクライマックスを迎えました。



みんなそろって日野町音頭



日野中吹奏楽部も華を添える



子どもたちはゲームに熱中



初々しい黒坂小児童の傘踊り



大迫力のオロチの重



勇ましいスサノオの姿



全町一斉防災訓練

10月5日(日)午前9時～

鳥取県西部地震から8年 被災体験を防災に生かす

町では、平成12年10月6日に発生した鳥取県西部地震の経験をこれからに生かすため、毎年10月6日を「日野町防災の日」として、防災訓練を行っています。

今年は10月5日(日)に行います。午前9時に一斉にサイレンを鳴らしますので、自治会で決められた仮避難所に避難してください。

訓練の目的

- ・訓練を重ねることにより、防災意識の風化を防ぐ
- ・町災害対策本部と自主防災組織との連携を強くする
- ・自主防災組織で訓練を行い、地域防災力と防災意識を高める

今年度の重点課題

避難報告の安否状況などの報告漏れを防ぎ、報告を徹底する

訓練の想定

10月5日午前9時に県西部を震源とする地震が発生し、日野町では震度6強を記録

訓練の内容

- ・午前9時にサイレンを鳴らします。防災無線で放送しますので内容を確認ください
- ・家にいる人の安否を確認し、火の始末をします
- ・戸締まりをして、懐中電灯など最小限の物品を持って避難します
- ・安全な避難経路を選び仮避難所へ避難します
- ・防災責任者に家族の避難状況を報告します。報告後は責任者の指示に従ってください

(注) 盗難防止のため戸締まりをしてから避難してください

訓練中止の場合...訓練当日に突発的な大災害などが発生した場合は訓練を中止します。中止する場合は、防災無線でお知らせします。

問合せ 日野町役場総務課 防災係 (電話 72 0331)

長寿医療（後期高齢者医療）制度のお知らせ

障害認定について

65歳から74歳の人のうち、一定の障害があって鳥取県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた人は、その認定日から後期高齢者医療の対象者となります。認定の手続きは、役場健康福祉課または役場黒坂支所で行うことができます。

詳しくは役場健康福祉課までお問合せください。

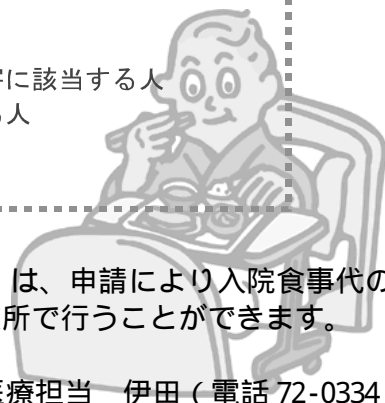
「一定の障害」とは…

- ①国民年金法における障害年金1級及び2級の人
- ②身体障害者手帳1級～3級に該当する人
- ③身体障害者手帳4級の音声機能障害、言語機能障害またはそしゃく機能障害に該当する人
- ④身体障害者手帳4級の下肢機能障害のうち、下肢の機能に著しい障害がある人
- ⑤精神障害者保健福祉手帳障害等級の1級または2級に該当する人
- ⑥療育手帳の障害の程度が重度（A判定）に該当する人

入院時の食事代について

病院に入院される人で所得の低い人（世帯員全員が住民税非課税の人）は、申請により入院食事代の負担が軽くなります。申請手続きは、役場健康福祉課または役場黒坂支所で行うことができます。詳しくは役場健康福祉課までお問合せください。

問合せ：役場健康福祉課 後期高齢者医療担当 伊田（電話 72-0334）



地域のネットワークで 高齢者の暮らしを守ろう 町まちづくり町民会議 介護研修会

まちが抱える課題や

これからのまちづくりなどについて話し合う、

町まちづくり町民会議（松本豊文委員長）では、

まちの高齢者の実態や

介護保険の仕組みについて知るための研修会を

8月28日に町役場で開き、

委員12人が参加しました。

講師には、町地域包括支援センターの

山形祐子所長と、

日翔会居宅介護支援事業所の

大塚一史主任を迎えて講座を行いました。

介護に携わる人の声を聞き
まちづくりを生かす

講座では、まず山形所長が
町の介護保険の実情について
説明しました。

山形 現在のまちの人口のうち、65歳以上の人が占める割合（高齢化率）は39%で、その中でも75歳以上の人の割合

受けている人も年々増えていきます。

【軽度の要介護者が増加】

山形 町では、介護認定を受けた人の中でも、要支援1・2および要介護1の、介護が必要な状態が軽い人や、施設に入所している人が増えているのが特徴です。

町で介護認定を受けている人のうち、施設サービスを利用している人は約39%（1月現在）。これは県平均の約29%を大きく上回っており、県下でも充実したサービスを提供しているといえます。

【認知症の予防を】

山形 高齢者の健康について大きな問題となるのが認知症です。現在介護認定を受けている人の中の認知症の高齢者は55%にのぼります。新しく介護認定を行う際も、認知症の人が以前に比べて増えてきました。

これからはもっと認知症が増えてくると思われれます。認知症は家に閉じこもってしまふことから始まります。近所の行き来や交流があることで、認知症は予防できますので、積極的に地域に出て行くようにしてください。

続いて、大塚主任が、実際に介護の現場で体験したことなどについて話しました。大塚 日野町で介護の仕事をしていて一番驚いたのは、元気な高齢者が多いことでした。また、近所のネットワークがしっかりしているとも思いました。

日野町には一人暮らしの高



大塚一史主任

齢者が多く、万が一のときの対応に不安があります。また、認知症の人でも非常な勢いで増えています。認知症のケアが確立されていないためか、周りの人もついつい怒ってしまふなど、うまく対応することが難しいようです。

【人との交流が元気のもと】
大塚 介護が必要な状態にならないためには、ふだんの暮らしから予防することが大切です。誰かに言われてすることではなく、自分で思い立った役割を持つこと、自分の好きなことを一生懸命すること、元気になれます。

日野町の人は高齢者でも畑仕事を続けている人が多いですね。畑仕事を通して近所の人と関わられるし、楽しみもでき、これが元気のもとになるのではないのでしょうか。

人間の体には水が欠かせませんが、高齢者にはなおさら水が必要になってきます。ト



山形祐子所長

イレが近くなるからとあまり飲まないでいると、ほかの病気がかかったりもしますので、積極的に水を飲むようにしてください。目安としては1日に1.5リットル（コップ5杯）です。水だけでは飲みにくいので、好きなものにして飲んでください。

【近所のつながりを生かす】大塚 高齢者が元気で暮らすためには、地域の支えが必要です。認知症は早めの対応が大切です。近所に気になる人がおられたら早めに相談してください。遠慮しないで、いい意味でのおせっかいをしてほしいですね。

私たちが提供する介護サービスだけでは高齢者の生活を支えることはできません。近所のネットワークを生かして、地域の力で高齢者の暮らしを見守りましょう。



畑仕事を続けて暮らしに張りがある

講座のあと、出席した委員からも積極的な発言や質問など、活発な意見交換が行われました。今まで知らなかった介護の実態などを知り、これからのまちづくり町民会議への参考になりました。次回のまちづくり町民会議は9月25日に開かれます。

高齢者介護についての問合せ・相談は、

日野町包括支援センター（電話72 1852）

日野病院 居宅介護支援事業所（電話72 2706）

日翔会 居宅介護支援事業所（電話72 1298）

日野病院 外来診療案内 10月から外来診察が変更になります。ご注意ください

診察科目	受付	月	火	水	木	金	土	
内科	一診	午前	五代和紀	近藤健人 ¹ (循環器内科)	五代和紀	五代和紀	熊野健太郎	第2 五代和紀
	二診	午前	檀田 豊 ²	檀田 豊	松岡宏至 (大学医師)	滝川洋史 (脳神経内科) ³	檀田 豊	
	三診	午前		熊野健太郎		井上和興 (大学医師)		
	午後診	午後		大学医師	松岡宏至 (大学医師)			
外科	午前	大学医師	山根祥晃	大谷真二	山根祥晃	大谷真二	第4 山根又は大谷	
整形外科	午前	青木利暁	青木利暁	岡野 徹 (大学医師)	青木利暁	青木利暁	第2 青木利暁	
眼科	午前	玉井嗣彦	玉井嗣彦 ⁴	武田佐智子 (大学医師)	玉井嗣彦	武田佐智子 (大学医師)		
小児科 アレルギー科	午前	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗 (第2・4)	
	午後 ⁵	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗 (第2・4・5)	頭本一朗	頭本一朗		
専門診療科 (大学医師)	午前		泌尿器科 (磯山忠広)		耳鼻科 (竹内裕美)		心臓血管・皮膚科 (第2・4)	
	午後				心臓・血管 (第3)	婦人科 心療内科 (山田武史)	ペースメーカー ⁶	
診療所 診察：午後2時～午後4時	午後	黒坂 (松田泰彦)	二部 (山根祥晃)	黒坂 (松田泰彦)		黒坂 (山根祥晃)		

自動再来機による受付時間 午前＝午前7時30分～午前11時30分（診療開始は午前9時～）
午後＝正午～午後4時（診療開始は午後2時～）心療内科の受付は正午～午後2時まで

- 1 循環器内科は隔週です。診察日についてはお問合せください
- 2 禁煙外来も診察します
- 3 脳神経内科は完全予約制です。受診希望の人は、まず内科を受診して医師にご相談ください
- 4 火曜日の眼科受付時間は、午前10時30分までです
- 5 小児科は午後から医師が健診のため不在になることがあります。詳しくはお電話またはホームページなどでご確認ください
- 6 ペースメーカー外来は偶数月の第4土曜日だけの診察です

医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。詳しくは、日野病院（電話72 0351）までお問合せください。または【日野病院ホームページ <http://www.hinohp.com>】、正面玄関の掲示板などでご確認ください。

日野町の一部で地デジ視聴が可能に

10月に中日野デジタルテレビ放送局（中継局）が開局

ただいま
試験電波放送中

NHK、日本海テレビ、山陰放送、山陰中央テレビは、大桂山（下榎）の山頂に設置した中日野デジタルテレビ放送局（中日野局）から、地上デジタル放送（地デジ）を10月から始めます。

中日野局の開局により、町内の一部で地デジが視聴できるようになります。

きれいな映像、さらに高音質になった音声をお楽しみください。

中日野局（大桂山）



中日野局エリア図（グレーの部分）

放送エリア内であっても、地形や建物の陰などにより受信できないことがあります

総務省地上デジタルテレビ放送推進キャラクター
デジタルカちゃん



データ放送、ワンセグなど
ますます便利に

地デジの番組内容は現在のアナログ放送と同じですが、通常の番組に加え、ニュースや天気予報などの身近な情報や、見ている番組に関連した情報を表示するデータ放送、電子番組ガイドが利用できるようになります。

同時にワンセグ放送も始まる



新設された中日野局

りますので、ワンセグ対応携帯電話などの移動端末でもテレビが視聴できるようになります。

なお、地上アナログ放送は2011年7月24日までに終了し、地上デジタル放送に完全に移行します。

※ワンセグ放送：携帯・移動体向けの地デジ放送サービス

地デジを見るには？

アンテナは…

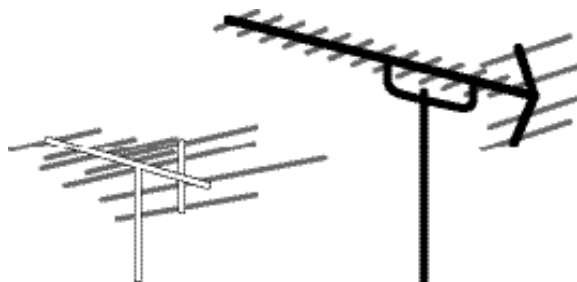
地デジの電波は、UHFアンテナで受信できます。

現在、中日野局または米子日南局（鬼林山）のアナログ放送の山陰放送、山陰中央テレビをUHFアンテナで受信している場合、基本的にそのままアンテナが使えます。

★今までUHFアンテナとVHFアンテナ（NHK、日本海テレビ）の2本で受信していた場合は、中日野局へ向けてUHFアンテナ1本で地デジが受信できるようになります。

テレビは…

地デジを見るためには、地デジ対応のテレビに買い換える、または、今あるテレビをそのまま使い、地デジチューナーや地デジチューナー内蔵のDVDレコーダーなどの機器を買い足すことが必要になります。



VHFアンテナ

UHF（地デジ用）アンテナ

★まだ映るテレビがあるのに、新しくテレビを買い換えずに、地デジチューナーを付ければ地デジが映ります。また、地デジチューナー付きのDVDレコーダーなどがあれば、チューナーを買い必要はありません。

地デジのリモコン番号

- NKT（日本海テレビ）
- NHK教育
- NHK総合
- BSS（山陰放送）
- TSK（山陰中央テレビ）

手続きは…

NHKの受信料は、地デジも「地上契約」となりますので、すでにNHKと「地上契約」をしていれば、新しい手続きはいりません。

★地デジ受信は、NHKと契約していれば手続きなし。

おしどり学園で

地デジなどの学習講座を開きます

まちの高齢者学習講座「おしどり学園」で、地デジや地域情報化についての学習講座を開きます。

この講座は、学園生以外の一般の人でも参加できますので、お誘い合わせお出かけください。

日時 11月21日（金）
午前9時30分～午前10時30分
会場 町公民館（黒坂）
当日は町営バスを臨時運行します
問合せ 町公民館（電話 74 0212）

地デジがわかる イベントを企画しています

協力 鳥取・島根地上デジタル放送推進協議会

生きいき“ひの”ふれあいまつりに
地デジ体験コーナーを設置します

生きいき“ひの”ふれあいまつりの期間中、中日野局からの電波を受信して、アナログとデジタルの画像を比べながらハイビジョンを体験し、地デジを実感できるコーナーを設置します。この機会に地デジの美しい映像をお楽しみください。

日時 10月18日（土）・19日（日）
午前9時～午後3時
会場 山村開発センター（根雨）
問合せ 役場企画政策課（電話 72 0332）

地デジについての詳しい問合せ先

- 総務省地デジコールセンター（電話 0570 07 0101）
- NHK受信相談窓口（電話 0570 00 3434）
- 山陰放送（電話 0859 33 2111）
- 電器商業組合デジタル110番（電話 0570 01 0186）
- 日本海テレビ（電話 0857 27 2111）
- 山陰中央テレビ（電話 0852 23 3434）

まちの話題

あなたの声や地域・職場での話題を
お寄せください。
★役場企画政策課まで（電話72-0332）



元気いっぱいダンスも披露

感謝の気持ちを込めて

セルプひの夏まつり

障害がある人の通所施設、セルプひの（根雨）の夏まつりが、8月11日に開かれました。

これは、地域の人たちにセルプひのについて知ってもらい、日ごろの支援に感謝しようと開かれたもので、施設前の広場でバザーや工作教室、お茶席や町民ミュージカル出演者による歌など、盛りだくさんの催しが行われ、地域の人たちでにぎわいました。

また、利用者らによる劇も上演され、精いっぱい演じる姿に、観客から温かい拍手が送られました。

不法投棄をやめよう

明地峠清掃作業

8月の「道路を守る月間」に合わせ、明地峠展望駐車場付近の清掃作業が、8月12日に行われました。

今回は、役場職員や住民ボランティアら約20人が参加し、展望駐車場周辺の国道180号を中心にゴミ拾いを行いました。

ごみは、空き缶、ペットボトルなどを中心に、不燃ごみや粗大ごみなどさまざまな種類のものが植え込みのそばなどに散乱しており、参加者らはそれを分別してごみ袋に入れていきました。



駐車場下の斜面にも大量のごみが

天体の不思議をのぞく

星空観察会

手づくりの望遠鏡で星を観察してもらおうと、8月13日、星空観察会が、役場前駐車場で開かれました。

これは、日野町出身の仲田和夫さん（大阪府）が呼びかけたもの。お盆の帰省客など約50人が参加し、中田さんが作った数台の本格的な天体望遠鏡を使って、月や木星、夏の星座などを観察しました。

参加者らは、ふだん肉眼で見ることのない月の表面などを見て感心したり、仲田さんに星について質問したり、興味深くレンズをのぞいていました。



子どもたちも興味津々

風情あるやさしい光

灯籠まつり

お盆の迎え火として、手づくりの灯ろう250個を灯す灯籠まつりが、8月13日から15日までの3日間、根雨のまちなかで開かれました。

灯ろうに使われたろうそくは、町商工会女性部が廃油を使って手作りしたもので、まちなかにずらりと並んだ灯ろうの中でやさしい光を放っていました。

灯ろうを眺めていた女性は、「お盆が来たという感じがして良い。とてもありがたいですね」と話していました。

また、14日には山陰合同銀行横で盆夜市も開かれ、屋台や景品が当たるビンゴゲームなどが行われ、地元の人やお盆の帰省客などでにぎわいました。



灯ろうに描かれている絵も住民によるもの

今に残る伝統産業の足跡

都合山たたら跡発掘調査現地説明会



大鍛冶場跡の説明をする角田さん（写真左）

明治時代にたたら製鉄が行われていた都合山たたら跡（中菅）の発掘調査がこの夏に行われました。8月24日、その成果を現地を見ながら解説する説明会（都合山鋤跡研究会、町教育委員会主催）が開かれ、町内と米子市、出雲市など町外から約70人が参加しました。

都合山たたらは明治22年から32年にかけて根雨の近藤家が操業していたため、当時の東京帝国大学教授の依国一博士が詳しく調査し、現在まで記録が残る有名なたたらです。発掘調査は、島根県立古代出雲歴史博物館専門学芸員の角田徳幸さんが中心になって7月に始まりました。

都合山たたら跡は、中菅の畑集落から山道を数百メートルほど登ったところとあり、現在は山林となっているところ。発掘作業は町シルバーク人材センターに依頼され、製鉄を行う高殿や、鋼の延べ板を作っていた大鍛冶場などの跡が丹念に掘り返されました。

この結果、都合山たたら保存状態がとても良いということが確認され、現地説明会では、角田さんらが、かつてここでどんな人たちが生活したのかのように製鉄を行っていたのかを解説しました。

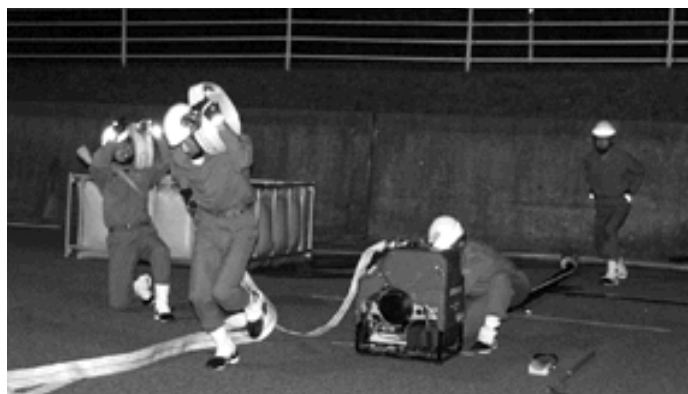
参加者は、興味深く発掘跡を眺めたり、熱心に質問したりするなど、先人の営みに思いをはせているようでした。



たたら跡には看板も設置

目指すは全国優勝

全国消防操法大会に向け練習重ねる



動きの一つ一つを確認しながら

10月12日、東京ビッグサイト（東京都）で開かれる、第21回全国消防操法大会小型ポンプ操法の部に出場する町消防団第1分団の選手が本番に向けて練習を続けています。

練習は、大会までのほぼ毎晩、ひのっこ保育所（津地）で行われています。

選手で指揮者を務める谷口若雄さん（下榎）は、「西部消防局にも協力いただいて練習を続けています。せっかくなので、全国大会に出るからには優勝を狙いたいですね。まちの皆さんもぜひ練習を見に来てください。応援よろしくお願いします」と意気込みを語ります。

町消防団の全国大会出場は22年ぶり。大会での健闘が期待されます。

町営バスダイヤを変更

10月1日から、町営バスの運行ダイヤを次のとおり変更します

第2・第4土曜日に運行している菅福線、奥渡線、板井原・真住線の第4便目を休止します

第2・第4土曜日に運行している根雨宿・病院線のサンプラザ前、午後1時52分発と午後2時57分発、日野病院前、午後2時10分発と午後3時15分発の便を休止します

10月から3月末までの間、菅福線生山駅行き最終便を根雨駅発午後5時40分発に、根雨駅行き最終便を生山駅発午後6時20分に変更します

各バス停の通過時間などは、9月19日配布の町営バス時刻表で確認いただき、乗り間違えないようご注意ください。

問合せ 役場企画政策課
（電話 72 0332）

お気軽にご相談を
司法書士法律相談

県司法書士会では、無料法律相談を次のとおり開きます。多重債務で困っている人や、相続、登記などの相談など、幅広く受け付けます。お気軽にご相談ください。

日時 10月3日(金)午前10時～午後4時

場所 米子市文化ホール
相談内容 相続、クレジット・消費者金融、悪質商法被害など、日常生活でのトラブル

問合せ 県司法書士会(電話 0857 24 7013)

行政書士無料相談会を開きます

鳥取県行政書士会では、10月の「行政書士広報月間」に合わせ、無料相談会を開きます。農地法に関わることや会社設立、相続・遺言や各種許可、著作権についてなど、

さまざまな相談を受け付けます。お気軽にお越しください。

電話相談 10月1日(水)午前10時～午後3時

(相談電話番号0857 261532)

対面相談 10月4日(土)午前10時～午後3時

会場：米子駅前サティ4階

問合せ 鳥取県行政書士会事務局(電話0857 24 744)

四県四都市総合体育大会結果

8月10日、第58回四県四都市総合体育大会が新見市で開かれ、日野郡代表として町からも選手が参加しました。

日野郡選手団の主な大会結果

総合成績 = 第3位

ソフトテニス女子 = 優勝

卓球男子 = 優勝

生きいき“ひの”ふれあいまつり

とき 10月18日(土)・19日(日)
ところ 町役場前広場、山村開発センター、町文化センター

まちの特産品などが当たるお楽しみ抽選会が2日間行われるほか、地デジ体験コーナーもあります。ぜひお出かけください。

問合せ 役場企画政策課内 実行委員会事務局(電話72 0332)

内容

展示部門 = 陶芸、写真、書道、ちぎり絵など、各文化団体の作品を展示
即売部門 = まちの特産品の即売やバザーなど
芸能部門 = 吹奏楽、コーラス、大正琴、演劇などの舞台発表

日野中学校吹奏楽部、中国大会金賞受賞



写真は鳥取県大会出場時

8月24日に岡山県倉敷市で開かれた、第49回全日本吹奏楽コンクール中国大会において、小編成の部に出場した日野中学校吹奏楽部が、みごと金賞に選ばれました。おめでとうございます。

教育委員会からのお知らせ 補正予算案について審議

9月4日、第9回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

議案 平成20年度日野町一般会計補正予算書の提出について「9月に開かれる日野町議会定例会に提出する予算の補正について審議しました。」
今回は主なものとして、町学校給食センターの調理器具の修繕と人権啓発についての研修会経費を計上しました。

本と文化に親しもう

図書館まつり

10月18日(土)～26日(日)

プラ板でマスコットを作ろう!

10月18日(土) 10:00～15:00【図書館中庭】
プラスチック板に絵を描いてマスコットを作ります
(材料費50円)

木のおもちゃであそぼう!

10月19日(日) 9:30～15:00【絵本コーナー】
「昔こっぼりどくろの目ひんやり」「3ならべ大会」
(無料) 協力:木のおもちゃづくり

絵てがみ教室

10月20日(月) 13:30～15:00【郷土資料コーナー】
ヘタでいい、ヘタがいい。秋の花、果物などを描こう!
(参加費100円、定員15人、要申込み)
講師:川上晋次郎さん

パソコン使い方・困りごと相談

10月20日(月)・23日(木)・25日(土)
【山村開発センター】
講師:山下弘彦さん(無料、要申込み)

おはなしと音楽の夕べ

10月23日(木) 19:00～20:00【ホワイエ】
町内の語り手と演奏家の昔ばなし、紙芝居や音楽を
いっしょに楽しみませんか(無料)

古雑誌お持ち帰りコーナー(一人1タイトル2冊まで)
保存期間切れの雑誌がお持ち帰りできます

野外読書コーナー

中庭でくつろぎコーナーを(コーヒーサービス1杯100円)

主催:町図書館 協力:図書館友の会

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館の展示コーナー

布のえほんと 木のおもちゃ展

10月1日(水)～30日(木)



木のおもちゃづくり

10月19日(日) 9:30～15:00

場所:図書館車庫

組み木やパズルなど(要材料費)

図書館おはなし会

10月25日(土) 10:00～

場所:図書館絵本コーナー

秋の絵本、おはなし、わらべうたなど
(参加無料)

サイエンスアカデミー講座

10月25日(土) 10:30～

場所:図書館郷土資料コーナー

テーマ:「妻木晩田遺跡について」
「大山寺の由来」

10月のホールイベント

10月4日(土) 日野中学校吹奏楽部コンサート

時間 14:00～(13:30開場)

主眼組 「エスカペイド」「テキーラ」ほか

根雨小学校金管バンドも出演(入場無料)

10月19日(日) 生きいき“ひの”ふれあいまつり 芸能発表

時間 10:00～(入場無料)

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

いざというときのために 自分が力になりたい 第5回おしどり学園

8月22日、第5回おしどり学園を町公民館で開きました。今回の一般教養講座は、「心肺蘇生とAEDについて」と題し、日本赤十字社鳥取県支部赤十字救急法指導員の安田哲男さんと池田幸恵さんに講演と実技指導を受けました。

119番通報後
救急車到着までに処置を

講座では、まず池田さんが救命処置の流れや注意する点について話し、AED（自動体外式除細動器）について、自分たちでも心臓ショックができるようになった。119番をして救急車が到着するまで、平均6分30秒かかるため、何とかして助けようとする手法を学んでほしい」と訴えました。

また、赤十字救急法の注意点の中で、自分自身の安全を確保することについて、「例として、おぼれている人を助けに行っておぼれるというケースがある。二次事故の防止に努めることも大事」と話

しました。

心臓マッサージの
大切さを学ぶ

次に、AEDを使うまでに必要な心肺蘇生法を笑いを交えながら説明されました。

気道確保については意識がなくになると舌が落ちて気管をふさいでしまうため、あごを上げることで空気の道を作り、気道を確保するだけで助かった例もあると話されました。

「呼吸がない場合は人工呼吸に移り、目安として胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を繰り返すことになるが、感染など自分の身を守ることも大切で、傷病者の口に血やおう吐があれば心臓マッサージのみを行



人形を使って心臓マッサージ

う」と注意を促しました。心臓マッサージだけでも脳に血液が行くのと行かないのでは後の生存退院率が違ってくるそうです。学園生は感心しながら話を聞きました。

人形を使って
救命処置を体験

実技指導では人形を使い、傷病者発見から意識の確認、心肺蘇生、AEDを装着する

までを行いました。心臓マッサージと人工呼吸の難しさを体験し、AEDの音声ガイドにに従い、装着してみた学園生たちは結構体力を使うことが分かり、驚いた様子でした。



AEDの仕組みを解説

生まれ育ったまちの良さを知ろう

小学生ふるさと教室

8月21日、町内の小学5・6年生を対象に「小学生ふるさと教室」を開きました。

この教室は、貴重な文化財や史跡が数多く残る日野町の良さを知ってもらい、ふるさとを大切にすることを育てることを目的としています。

出雲街道の宿場町 根雨の昔と今を学習

今年度のふるさと教室は根雨地区について学び、当日は26人の児童が参加しました。

まず、町歴史研修会の川上護さんが「日野町と根雨宿について」と題して講演しました。川上さんは、出雲街道の役割や当時の宿場町の様子などを話し、子どもたちは、かつての根雨が交通の要所だったことを学びました。

講演のあとは根雨宿の散策に出かけました。延暦寺の生田長江顕彰碑、川舟碑、歴史民俗資料館や松本製材所でのサワガニ養殖といった新しい産業についても見学しました。



川上護さんの講演



歴史民俗資料館では、昔の民具を手にとって



文化センターで舞台の仕組みを学ぶ

青少年育成会活動報告

夜間街頭指導パトロールを行いました

日野町青少年育成会（柴原保明会長）では、児童・生徒の夏休み期間中とねう祭り、黒坂納涼まつりにおいて夜間街頭指導パトロールを行いました。

目的は児童・生徒の非行防止と、不審者などへの犯罪抑止です。

町公民館の使用手続き

公民館を使用する人は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

使用できる日 = 年末年始(12月29日から1月3日)を除く日

使用できる時間 = 午前8時30分から午後10時まで

料金 = 町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後5時30分まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ごみ袋は設置していませんので、持参してください。

目で見ても、体で体験しましょう
▼おしどり学園町外研修のご案内

日時 10月8日(水) 午前8時～
場所 伯耆町、境港市周辺
内容 町外研修
町公民館(74-0212)
その他 学園生は申込みが必要です



隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



プレゼント作りで 高齢者と交流



プレゼント用のカードをいっしょに作る

奥日野交流会

日野町と日南町の地区学習会に参加する児童による奥日野交流会を、8月12日、下榎集会所とカヌーの里で行いました。

この交流会は、いろいろな交流を通して、より多くの仲間と連携して「一人じゃないんだよ、みんなといっしょに差別を解消していくんだよ」という意欲を高めるために毎年行っています。午前中は、自己紹介やそれ

日野ボランティアネットワーク（ぼらねっと）は、毎月、高齢者世帯の人の誕生日に、手作りのプレゼントを贈る活動をしています。

8月は隣保館との共催で、9日に下榎集会所でプレゼント作りと地区内の高齢者との交流会を開きました。多くの小学生がボランティアとして参加し、また、地区内の高齢者と紙芝居や手遊びをして楽しく交流しました。参加したお年寄りからは、「今日は子どもたちといっしょに過ごせて、とても素晴らしい一日になった」「はじめは参加しようか迷っていたが来てみて本当によかった」な

それぞれの学習会の様子を児童がスライドなどを使って発表したり、二班に分かれてカレイライス作りに挑戦しました。

午後はカヌーの里に場所を移し、米子カヌークラブの坪倉さん、真島さんの指導でカヌーに挑戦しました。

初めは思うようにこぐことができず、前に進まなかつたりぶつかったりしながらも少しずつ上手にこげるようになっていきました。年に一度の交流会ですが、

どと喜ぶ声が聞かれました。また、昼には、ぼらねっと会員と下榎子ども育成会（保護者の会）の有志のみなさんが、いなり寿司や煮物などの手作り料理を作り、みんなで楽しく味わいました。午後は、大人も手助けし、町内の誕生月の高齢者に「こんにちは、お元気ですか」など声をかけながら、プレゼントを手分けして届けました。プレゼントを受ける高齢者も、子どもたちの訪問を心待ちにしているそうです。

子どもと高齢者がお互いに相手のことを思いやっって心豊かに暮らす、そんな地域は温かいですね。



今年は21人が参加

▼ポーターツ教室

8月29日、下榎集会所で、簡単に磁器に絵付けができるポーターツ教室を、宇田妃登美さん（下榎）の指導で開き、大人や夏休み中の小学生も参加しました。柄の組み合わせなど、大人の想像を超えたユニークな作品が出来上がりました。参加者は世界にひとつしかない自分だけの作品に大満足でした。



配置を考えながら絵付け

10月の学習講座予定
■編み物 11日(土) 午後1時～
老人憩の家 (講師：安達利子さん)
■生け花 21日(火) 午後7時30分～
下榎集会所 (講師：生田清子さん)
▼日程など変更になることがあります。
詳しくは下榎隣保館へ▼どの講座も2時間の予定です。お気軽に参加ください

人権のまちひの

2008年9月

【町長あいさつ】

開会にあたり、町人権・同和教育推進協議会長の景山享弘町長があいさつしました。町長は、世界各地の大きな人権問題や、国内の悲惨極まりない通り魔、連続殺人事件などの多発にふれ、「日野町では人権が尊重された地域づくりを目指して、いろいろな地域の問題についてこれから自治会で話し合っていたきたい。住んでよかつたと思えるまち、安心して住みやすいまちにするため頑張っていたきたい」と話しました。

【推進員研修会】

続いて、「座談会はなぜ何のために」、また「どんなことについて、どのような方法で」するのかなどについて、鳥取県人権教育アドバイザーの加持谷典範さんを迎え、講演を聴きました。

加持谷さんは、「インター

ネットでの厳しい差別やいじめの問題、テレビで報道される痛ましい殺人事件の数々など、人権侵害が深刻化している」と指摘し、「人権学習はこのような具体的な問題を取り

上げて、誰の・どんな人権が・どんな形で侵害されているかを学ぶとともに事件の背景を考え、どうすれば解決できるのかを学習することが大切です。その一つとして小地域座

談会がある」と、その重要性を説きました。

そして座談会では、学習者（参加者）が大切にしたいのは「つなぐ」ことであるとし、自分とつなぐ、座談会での

全自治会で小地域座談会の開催を

推進員研修会・打合会を開催

7月29日と8月1日、山村開発センターと町公民館で、人権のまちづくりを進めるための小地域座談会の開催を前に、自治会長や推進員が集まって研修会・打合会を開きました。

人権問題を、自分の体験ではどうであったかと思いきりこししてみる。その体験を基に、今話し合っている問題を自分のこととして考えてみる。自分は何をしたらよいか考える。地域を変えていく活動に移す。

人権課題につなぐ、同和問題・高齢者・女性・障害者などの個別の人権（侵害）の問題を、自由や平等・尊厳・基

本的人権などに照らして考える。いずれの人権問題も人として守られるべき普遍的な人権であることに気づく。

世代をつなぐ、世代を通じて体験を語り合う。皆の知恵を結集する。人権尊重の暮らしを守るための地域共通の物差しを作る。

など、小地域座談会ではこれらの視点に立って進めるこ

い人権侵害の現実や身近な暮らしの中にある人権問題を考え、自分とのかかわりや自分を変える学習を目指します。また「誰もが幸せに」の視点で、日々の暮らしや地域・社会の仕組みを変えようとする取り組みにつないでいく学習を目指します。

開催は…全自治会で開かれることを目標とします。

話し合いは…どのような人権課題を話し合うのかはそれぞれの自治会の希望により、自治会長と推進員が相談して決めます。

また、推進員には教育関係者、人権関係者、福祉関係者町職員など約160人の皆さんにお願いしました。地域に出かける班は23班とし、一班は自治会長さんも含め7人です。

【全地域でぜひ座談会を】「いつでも、どこでも、誰でも、どんな状況でも」みんなが安心して希望を持って暮らせる、人権が尊重された住みよいまちづくり、地域づくりのため、ぜひ小地域座談会で話し合ってみませんか。

町民の皆さんの座談会の開催と参加をお願いします。

おひさまひろば

だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

開設日 毎週水・金曜日 午前9時～午前11時
金曜日は、参加者が親子で自由に利用いただける日です。(お茶は各自で用意してください)

10月の開催日

- 1日(水) = お散歩デー(保育所の周り)
- 3日(金)
- 8日(水) = お散歩デー(黒坂)
- 10日(金)
- 15日(水) = 廃品利用おもちゃ作り(洗剤のスポン、セロテープ、ガムテープの芯など、使えそうなものがあれば持参ください)
- 22日(水) = 町図書館からのおはなし会
- 24日(金)
- 29日(水) = 新聞紙遊び
- 31日(金)

ねんねしていた友達が寝返りやハイハイを始め、ハイハイの多かった友達も歩くほうが早くなりました。日に日におしゃべりができるようになった友達もあり、毎日の成長を皆で喜び合う温かいおひさまひろばです。

さわやかな秋空のもと、10月はお散歩デーを計画しました。お誘い合わせお越しく下さい。

連絡先 ひのっこ保育所(電話 72 0238)

役場健康福祉課(電話 72 0334)



玉さし、クネクネパーン、積み木など、木のおもちゃは大人気です

お散歩デー(黒坂)で出かけましょう

日時 10月8日(水) 午前9時30分～午前11時30分
 場所 黒坂カワコふれあい公園(雨天:町公民館)
 集合 町公民館(午前9時30分)
 持ち物 屋外で食べやすいおにぎりなどや飲み物
 温度調節しやすい服装でお越しく下さい

こころの散歩道
 山楼みの訪ふ人もなき盆三日(講師)谷悦子
 降りそそぐ瘦身を焦がす蝉時雨 安達つるゑ
 峡住みも例外はなき酷暑かな 荒木 習子
 朝顔を揺らして過ぎる朝の風 梅林 春子
 はたとせ二十年を越し面影に門火焚く 勝瀬 京子
 入道雲宝佛山に居座りぬ 川上 文子
 この家の留守を承知の棚経僧 久城 霞溪
 露草や野に宝石の散らばりて 徳本千鶴子
 救急車遠く聞こへて明易し 真壁富貴枝

(五十音順)

日野町俳句同好会 選

「新現役」の人材を探しています

中小企業庁「中小企業基盤整備機構」では、企業を退職した人および退職予定者で、豊富なキャリアや専門知識、ネットワークを持つ人(新現役と呼びます)の現役時代の力を生かして地域の中小企業の経営支援をしていただき、活性化に貢献いただく「新現役チャレンジ支援事業」を進めています。

この事業は、中小企業庁を中心に、各都道府県や経団連も参加している全国的な規模での事業システムで、地方経済の活性化や中小企業の振興などの目的を持っています。

新現役として活躍してみたい人は、全国47都道府県にある地域事務所に問合せのうえ、条件を満たす人であれば「新現役」としてデータベースに登録いただきます。そして、地域の中小企業からアドバイザーとして経営支援の要請があった場合には地域事務所が新現役の人と企業との調整を行います。詳しくは、「新現役チャレンジ支援鳥取事務局」にお問合せください。

問合せ 鳥取商工会議所 中小企業振興部内 新現役チャレンジ支援鳥取事務局(鳥取市本町3-102、電話 0857-26-6877)

編集後記

都合山たたら跡の現地説明会。たたら製鉄のしくみが詳しく学べましたが、レトロ趣味の自分としては、出土(?)した当時のビール瓶や化粧品などの容器に興味津々。もらえないかな、あれ(笑)

7ページの畑仕事をされている女性の写真は、板井原の住民の方に提供いただきました。ありがとうございます。(i)

届出 8月8日～9月10日 敬称略
 おくやみ
 ご冥福をお祈りします
 (氏名) (年齢) (住所)
 8月届出分
 中村 重美 68歳 小河内
 柴田登喜子 96歳 上菅
 西村 省三 57歳 安原
 中原 幸美 78歳 下榎

8月31日現在

わたしの町

(前月比)

人口 4,047人(-11)
 男性 1,896人(-7)
 女性 2,151人(-4)
 世帯 1,538戸(-2)

10月 暮らしのカレンダー

OCTOBER (神無月)



1 水	不燃ごみの収集日 (全町)
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	全町一斉防災訓練 午前9時~
6 月	健康相談 町公民館 午前9時~午前10時
	人権相談 開発センター 午後1時~午後3時
	乳幼児相談 開発センター 受付: 午後1時15分~午後1時30分
7 火	法律相談 開発センター 午後1時~ 申込み: 町社会福祉協議会 (74-0338) 10月3日〆切
8 水	行政相談 町公民館 午前9時~正午
	資源ごみの収集日 (全町)
9 木	
10 金	
11 土	隣保館編み物教室 老人憩の家 午後1時~
	第48回体力づくり町駅伝競走大会 根雨小学校 午後1時~
12 日	
13 月	体育の日 (可燃ごみの収集は休みます) 14日に月曜日の地区も収集します
14 火	全町の可燃ごみを収集します
15 水	古紙の収集日 (全町)
16 木	
17 金	

18 土	生きいき“ひの”ふれあいまつり 役場前ほか 午前9時~
19 日	生きいき“ひの”ふれあいまつり 役場前ほか 午前9時~
20 月	
21 火	ポリオ予防接種 開発センター 受付: 午後1時15分~午後1時30分
	隣保館生け花教室 下榎集会所 午後7時30分~
22 水	発泡スチロール、可燃粗大ごみの収集日 (全町)
23 木	
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	
28 火	
29 水	不燃粗大ごみの収集日 (全町)
30 木	
31 金	年金相談 開発センター 午前10時~午後3時
	町県民税3期分、国民健康保険税4期分、介護保 険料4期分、後期高齢者医療保険料4期分納期限

ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します)

山陰合同銀行根雨支店
 「洋画グループ作品展」9月22日~10月24日まで
 「長尾源一郎さん写真展」10月27日~11月30日まで
 蔵美術館
 「岡野三郎さん油絵展【秋の大山】」~10月末まで
 県西部地震展示交流センター
 「鳥取県西部地震から8年『あのとき』写真展」
 ~11月26日まで

直通電話
 総務課 72 0331
 健康福祉課 72 0334
 議会事務局 72 0335
 学校給食センター 72 1167
 企画政策課 72 0332
 産業振興課 72 2101
 農業委員会 72 2103
 地域包括支援センター 72 1852
 役場代表番号 (夜間・休日) 72 0331

住民課 72 0333
 黒坂支所 74 0211
 教育委員会 72 2107
 ひのっこ保育所 72 0238
 出納室 72 2105
 町公民館 74 0212
 文化センター 72 1300
 下榎集会所 72 1191

自然と共生し、住みやすいまちに

最近の異常気象をはじめとした異変については、何か不気味さを感じています。夏の異常な暑さ、ゲリラ的な短時間雨量の多さや先日の日南町での降ひょう、松や広葉樹の立ち枯れ、また今年は台風の上陸もありません。数え上げると限りがありません。古老によれば「こんなことは初めてだ」とのこと。原因は何なのかいろいろと言われていますが、無気味な現象には違いありません。

私は、文明の発達に原因があるのではないかと考えます。このまま人類が自分たちの欲望達成のため行動をとりつづけるならば、今以上の異変が発生するのではないかと危惧しています。

私たちは、この美しい郷土を守るためにも、便利さだけを求めるのではなく、自然との共生を図り、時間をかけながら行動しようではありませんか。

この地球は人間だけのものではありません。東京での高層ビルの林立を見ると、とても人間が住む場所とは思えません。美しい日本の風景を大切に、バランスのとれた国づくりを願っています。

地方の再生に向けては、みんなで力を合わせた地域づくりが必要です。先日、日南町で開かれた「単独存続自治体元気サミット」でも、みんなで助け合って生きていくことが今一番大切なのではないかという結論が出ていたと思います。

これは小さな自治体だからできるのではないのでしょうか。住みやすい日野町を目指して頑張りましょう。(9月7日記)

日野町長 景山 享弘

町食生活改善推進協議会さん料理 55 オススメ

にんにく、辛子の香りをきかせた
簡単おかず



かつおの香り揚げ

【材料】4人分

- かつお切り身 (320～400g) ●塩 (少々)
- A【溶き辛子 (大さじ2)、にんにくすりおろし (小さじ1)、しょうゆ (大さじ1)、酒 (大さじ1)、ごま油 (小さじ1)】
- B【もんじゃ焼き粉またはお好み焼き粉 (大さじ3)、片栗粉 (大さじ2)】
- 油 (適量)
- 付け合わせ【大根千切り (30g)、貝割れ大根 (1/2パック)、ミニトマト (4個)、レモン (1/2個)】

【作り方】

- ①かつおは2センチの厚さに切り、塩を振って5～6分おく
- ②①の水気を取り、合わせたAに10分くらい漬ける
- ③②の汁気を切ってBをまぶし、170度に熱した油でカラリと揚げる
- ④を皿に盛り、付け合せを盛る



『ただいま恋愛中』
撮影 忽那秀範さん (愛媛県松山市)

オシドリ 127

VOL. 127



餌を集めています
オシドリの第一陣は10月初旬に飛来してきます。グループでは、観察小屋を整備したり、川を掃除したり、受け入れ体制を整えます。その中でも餌の確保は重要です。これまでにとれただけ大勢の皆様に支えていただいたか、数知れませんが、今期もドングリ、古米、くず米などがありましたらよろしくお願いします。

【連絡先】 オシドリグループ事務局

森田 (電話72 0271)